

# 令和3年度第1回

## 関東学生ホッケー連盟役員会議事録

期日：2021年2月20日（土）

時間：20時01分～21時26分

会場：オンライン会議にて開催

出席者：一川邦彦、寺本祐治（以上副会長）、関谷淳一（監事）久我晃広（理事長）、萬納宏俊、成田健一（以上副理事長）、宮澤哲郎（事務局長）、臼井伸一、桑原一矢、下平歩、大野陽介、高田良太、菅野芳哉（以上常任理事）

池田拓未（学連委員長）、野島啓太（競技委員長）、吉田丈（広報委員長）、石田紗英（財務委員長）、柳彩音（表彰委員長）、山中一輝（審判委員長）、田平龍哉（学連副委員長）、井上稚比呂（書記）、小林翼（学生委員）

### 【審議事項】

#### 1. 学習院大学女子の春季リーグオープン参加意向への対応について

・野島競技委員長より、学習院大学女子の春季リーグオープン参加意向への対応についての説明があった（競技委員会での協議を踏まえ、役員会で審議したもの。なお競技委員会開催時点ではオープン参加の可能性があるとのことだったが、その後、池田委員長に正式にオープン参加となる旨の報告があったもの）。

「オープン参加の場合、どのリーグに参加を認めるか（1部ではなく、2部リーグで試合を行うか）」

「現在女子1部は8チームで構成されているが、オープン参加の学習院大学女子を2部に下げて1部を7チームにすべきか、昨年度2部リーグ1位であった立教大学を昇格させ、1部8チームで試合を行うべきか」

以上の2点について、過去の事例も踏まえ、協議が行われた。

・「オープン参加はあくまでも（部員数が不足したことに伴う）救済措置であり（試合の機会は与えるものの）、当該チームはリーグ戦棄権とみなす」ことが確認された。

学習院大学女子は春季リーグにオープン参加である以上、当該参加の棄権とみなし、2部リーグでの参加を認め、1部は7チームでのリーグ戦の実施という結論に至った。

・上記の通り、今回の学習院大学女子は当該参加の棄権とみなすため、1部リーグは7チームで構成されるが、学習院大学女子が抜けた1チーム分は空白として、今回の春季リーグで2部1位になったチームを自動昇格させるなどの対応を取り、1部8チームというリーグ構成は変えないことも確認された。

・また、男子リーグで同様のことが発生した場合等について協議が行われた。

基本方針として「棄権した当該リーグ戦においては、（オープン参加できるリーグは）一つ下位のリーグでの参加となる」「次のリーグ戦は、自動降格となった一つ下位のリーグで参加を認める」ことが確認された。実際の運営においては、今回と同様に役員会での審議を行うこととした。

・今回の学習院女子は部員数不足によるものであるが、コロナ感染等の疾病による不参加、不祥事による不参加も今後想定されるため、今後の課題として、競技運営規定にオープン参加等の場合の取り扱いなどについて明確化することの必要性を確認した。

### 【報告/連絡事項】

#### 1. 令和3年度日学連ホッケー連盟役員・同関東学生ホッケー連盟役員について

・宮澤事務局長より、日学連ホッケー連盟役員・同関東学生ホッケー連盟役員についての説明があった。

・令和3年度関東学生ホッケー連盟社会人役員執行部体制は以下の通り（前年と変更なし）

会長 古屋忠彦

副会長 一川邦彦

副会長 寺本祐司（日学連副会長）

監事 関谷淳一  
監事 塩野谷住雄（日学連監事）  
理事長 久我晃広（競技委員会主担任理事兼務、日学連副理事長）  
副理事長 萬納宏俊（財務委員会担当理事兼務）  
副理事長 成田健一（審判委員会主担任理事兼務、日学連社会人理事）  
事務局長 宮澤哲郎（日学連副事務局長）  
常任理事 白井伸一（広報普及委員会主担任理事）  
桑原一矢（表彰委員会担当理事）  
西澤英一郎（競技委員会担当理事）  
三澤孝康（競技委員会担当理事、日学連社会人理事）  
栗原崇（審判委員会担当理事）  
下平歩実（広報普及委員会担当理事）  
川口雄大（広報普及委員会担当理事）  
大野陽介（広報普及委員会担当理事）  
高田良太（コンプライアンス担当理事）  
近藤聡史（特任事項担当理事）  
菅野芳哉（競技委員会担当理事、特任事項担当理事）

・なお、日本学生ホッケー連盟における学生役員は以下の通り

日学連委員長 池田拓未 慶応義塾大学 3年

日学連学生理事 田平龍哉 学習院大学 3年

日学連学生理事 野島啓太 一橋大学 3年

日学連学生理事 未定（競技委員長補佐 一橋大学 2年の予定）

未定となっている競技委員長補佐については、早急に一橋大学において選出するよう確認した。

## 2. 2/19 開催の日学連役員会報告

・久我理事長より、2/19 に行われた日学連役員会の報告がされた。

日学連役員会で行われた議題は以下の通り

### 1. 2020 年度インカレ収支決算書【関東】、2. 2020 年度決算報告【事務局】

以上については承認されたことを確認。

### 3. 2021 年度大学王座決定戦の日程変更【関西】

日程を 6/15～に前倒し。全試合を有料試合で実施する方向である。詳細はこれから決定されるが、同日程の場合、プレーオフ（関東 6 位・東海 1 位）は 5/29・5/30 辺りに実施する必要がある。

### 4. 理事会の日程【事務局】 今年には昨年実施できなかった理事会含め 3 回予定されている

### 5. 法人化のスケジュール【事務局】

日学連は UNIVAS に加盟しており、その関係で 2022/4 までに法人化を予定している。

### 6. その他【適宜】

現状の日程では、2022 年インカレは、ワールドマスターズが 2022/10 開催予定であり、大井は使用できない見込み。他、MYHOCKEY 費用分担について、関西学連より加盟チーム数に応じて負担する提案があった。

以上

(押印略)

関東学生ホッケー連盟副会長 一川邦彦

関東学生ホッケー連盟理事長 久我晃広

関東学生ホッケー連盟学連委員長 池田拓未